

1. 本時の学習展開

	学習活動・内容	指導内容	※留意点・評価等
導入 5分	■前回の復習	■HTMLについて触れ、色の扱いについて説明する	
展開 1 10分	■RGB とは何か ■カラーコードとは	■RGB や CMY に触れ、違いを説明する ■全ての色を16進法で表現していると理解させる	(関)きちんと説明を聞き、内容の把握に努めているか。 ※興味関心を抱くよう身近な例を交えつつ説明する。
展開 2 10分	■カラーコードの仕組み 質問に対し、仮説を立てる ■検証 変換ツールを利用し、仮説の検証を行う	■カラーコードを利用した発問を行う。 ■カラーコード変換ツールを起動させ、検証させる。 Q1.すべての色を光らせたらどうなるの？ Q2.すべての色を、消したらどうなるの？ Q3.黄色を作るには、どうすればいい？ Q4.シアンを作ってみよう。 Q5.マゼンタも作ってみよう。 Q6.好きな色を作ってみよう	(思)自分の考えを持っているか (思)自分の考えを正確に表現できているか (技)意図した色を作成できているか ※生徒の様子をよく観察し、進度に開きが出ないように留意する ※終わってしまった生徒には発展的な課題を用意する
展開 3 20分	■RGB を目視で確認	■ビー玉を使い、ディスプレイの光が RGB の三色によるものだと理解させる ■スプレーでタブレットに水滴を作り、実物投影機でより細かく確認させる	(知)画素ごとの光を確認し、ディスプレイの仕組みを理解できているか (関)(思)スマートフォンなど、他の事例にも関心を寄せ、仕組みや違いについて考えることが出来る (知)タブレットにおいては色を調整し、RGB のバランスと仕様について理解することが出来る
まとめ 5分	■まとめ	■GoogleForm にて、本時の確認テスト、及びアンケートの実施	□指示にしたがいフォームに入力することが出来たか。 ※時間に応じて本時の振り返りや感想の紹介、データ量について触れる